

質 疑 要 旨

清水真一路議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>1 保育について</p> <p>(1) 保育所・認定こども園説明会について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 事業をどのように評価しているのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ UIターン希望学生や潜在保育士がどれだけ参加しているのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ より多くの学生が参加できるよう、どのような工夫をしているのか。</p> <p>(2) 潜在保育士の就業促進のための就職準備金貸与や未就学児の保育料の一部貸与は、どれだけ利用され、就業に繋がっているのか。</p> <p>(3) 保育補助者活用推進事業はどのように活用され、どれだけの保育所や認定こども園で利用されているのか。</p> <p>(4) 保育補助者についても、保育に関する知識や技能の向上が必要であるとの声があるが、所見を聞く。</p> <p>(5) 保育士は多忙を極める中、大きな責任を負っており、定着を促すには、不安の軽減が必要と考えるが、どのように取り組んでいるのか。</p>	<p>知 事 健康福祉部長</p>
<p>2 デジタルを活用した観光振興について</p> <p>(1) これまで観光振興戦略の策定や施策の立案・実施・検証に、どのようにビッグデータを活用してきたのか。</p> <p>(2) 今後の観光振興施策の立案等におけるビッグデータの活用方針を聞く。</p> <p>(3) 観光事業者等へのビッグデータの活用に対する研修やデータの取得に対する助成、県が購入したデータの活用を促す取り組みは行っているのか、今後の方針と併せて聞く。</p>	<p>知 事 観光戦略推進部長</p>
<p>3 働き方の多様化について</p> <p>(1) 県庁では、これまでにどれだけの職員がテレワークシステムを活用しテレワークを実施したのか。</p> <p>(2) モバイルパソコンやビジネスチャットの導入により、県庁職員の働き方はどのように変わるのか。</p>	<p>知 事 総 務 部 長 企画振興部長 商工労働部長 観光戦略推進部長</p>

この質疑要旨は12月9日午後5時25分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨

清水真一路議員 No. 2

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
<p>(3) テレワーク勤務も含めた県庁職員の働き方の多様化に対する見解を聞く。</p> <p>(4) お試しテレワーク移住事業の参加者から得た声により浮き彫りになった課題は何か、事業の成果と併せて聞く。</p> <p>(5) ワークেশョンの誘致について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 今年度の取組状況や成果、実施上の工夫について聞く。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 参加企業と地域の持続的な関係の構築のため、どのような工夫をしているのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 県の先導的な取り組みにより蓄積されたノウハウをどのように地域に共有し、地域の自走化につなげていくのか。</p> <p>(6) 副業・兼業人材の活用について</p> <p style="padding-left: 20px;">ア 県内企業では、どの程度活用が進んでいるのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">イ 企業での活用に向けて、県ではどのような支援を行っているのか。</p> <p style="padding-left: 20px;">ウ 県庁ではデジタルなど特定分野において活用を検討しているのか。</p> <p>(7) 都市部と地域の企業や人材がデジタル技術によってつながる新たな働き方を端緒に、本県の移住定住や企業誘致の促進につなげていくことが重要であるが、部局横断での情報共有をどのように行っているのか。</p>	

この質疑要旨は12月9日午後5時25分に取りまとめたものです。